

令和7年7月

保護者の皆様・葛城中の生徒のみなさんへ

富田林市立葛城中学校

校 長 笠松 淳子

生 徒 指 導 部

夏休みの生活について

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、1学期も終わりに近づき、いよいよ夏休みに入ります。学校では、子どもたちが安全で有意義な夏休みを過ごせるよう、先日「スマホ講演会」を実施いたしました。長期の休みは気持ちが緩みやすく、生活習慣の乱れや思わぬトラブルにつながることもあります。

交通事故の未然防止や SNS 等に関するトラブルへの対策、さらには深夜徘徊などによる犯罪被害の防止のためにも、各ご家庭で SNS の使い方や帰宅時間などの**「家庭内のルールづくり」**にご協力をお願いいたします。

休校期間中、何かお困りのことやお気付きの点がございましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。(0721-28-3761)

【夏休みの生活で大切にしてほしいこと】

1. 生活リズムを整えましょう

規則正しい起床・就寝時間を守り、健康的な生活を心がけましょう。

2. 家庭学習に取り組みましょう

夏休みの宿題は計画的に進め、読書やこれまでの学習の復習にも積極的に取り組みましょう。

3. 事故や事件に注意しましょう

外出する際は、行き先や帰宅時間を家族に伝えるようにし、不審な人物や危険な場所には近づかないようにしましょう。水難事故が増える季節です。子どもたちだけで川や海などに行かないようにしましょう。

4. 交通安全を守り、自分の命を大切にしましょう

自転車に乗るときは、大人も子どもも必ずヘルメットを着用しましょう。

☆交通安全に関する動画なども活用し、ご家庭でも交通ルールの確認をお願いします。

5. SNS・インターネットの使い方に注意しましょう

長時間の使用を避け、ルールを守って正しく使いましょう。

⇒ 金銭に関わることや、法律に触れる行為が起きる可能性もあります。各ご家庭で使用ルールを決めるなど、依存を防ぐ工夫をお願いします。

6. 家のお手伝いをすすんで行き、家族とのコミュニケーションを大切にしましょう

夏休みは、ふだんよりも家族とふれあう時間を持てる良い機会です。

「ありがとう」「おはよう」「いってきます」など、日常のあいさつや会話を大切にし、家族の一員として責任ある行動を心がけましょう。

7. 地域行事やボランティア活動に参加しましょう

地域の一員として、積極的に社会に関わる姿勢を育てましょう。

大阪府青少年課が立ち上げた「おおさかSNS子ども安心サイト」ではSNSの適切な使い方を考えるネットリテラシーテストやわかりやすいトラブル回避動画、相談窓口などを掲載しています。ぜひ、ご活用ください。

葛城中学校 ☎ 0721-28-3761

富田林警察 ☎ 0721-25-1234

すこやか教育相談24（24時間対応） ☎0120-0-78310

すこやか教育相談（大阪府教育センター）

・すこやかホットライン（子ども用） ☎ 06-6607-7361

Eメール：sukoyaka@edu.osaka-c.ed.jp

・さわやかホットライン（保護者用） ☎ 06-6607-7362

Eメール：sawayaka@edu.osaka-c.ed.jp

※ 電話相談 平日9：30～17：30、Eメール相談 24時間受付（回答は後日）

富田林市すこやか教育相談 ☎0721-26-3979

※ 電話相談 平日9：00～17：30

L I N E 相談（毎週月曜日実施）

※ 小学生・中学生・高校生対象の L I N E を活用した相談システムで、配付された『L I N E 相談』のカードに掲載されているQRコードからアクセスができる

児童相談所全国共通ダイヤル ☎189（イチハヤク）

被害者救済システム『子ども家庭相談室』

（18歳未満）：☎0120-928-704 （保護者）：☎06-4394-8754



おこらう。

川での楽しい釣りや水遊びは、時に急な増水や川底の深みで水難事故につながる可能性があります。近年も急な増水や深みによる死亡事故が発生しています。そのため、川で遊ぶときは、川や水辺にひそむさまざまな危険を知り、事前の準備と、活動時の安全管理をすることで、事故を防ぎましょう。



発行
大阪府 都市整備部 河川室
〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目
tel.06-6041-0351(代表)
http://www.prci.osaka.lg.jp/s_kasen/

川で遊ぶ時は必ず 「チェック」

CHECK 1
川に出かけるときは、必ず、天気をチェック！
河川には、大雨や暴風時、雷鳴は出でいませんか？



天気予報専門サイト
tenki.jp
(一財)日本気象協会



国土交通省では川の防災情報を携帯電話向けに情報提供しています。
右は、大阪府河川のレーダー画面です。



マメ知識
大阪府の「防災情報メール」では、地域に発表された警報・注意報をメールで携帯電話にお知らせします。
touraku@osaka-bousai.net (空メールを送信してください)

ストロップ！ 河川水難事故

急な増水や深みに注意

絶対、子どもたちだけで行かない！！

大阪府 都市整備部 河川室

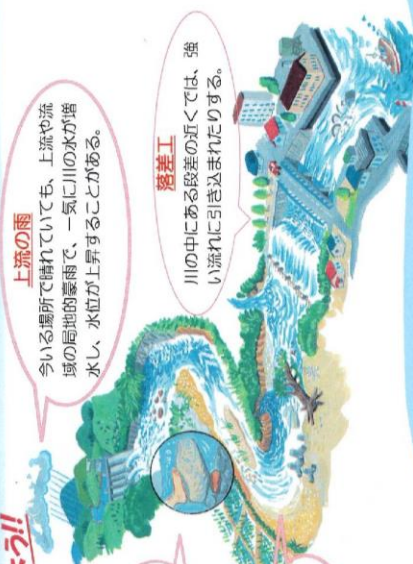
川の絶対、子どもたちだけで行かない！！

よく知ろう！
～急な増水や深みに注意！！～

川で遊ぶことは、すごく楽しい。魚釣りやカヌー、水遊び、たくさんの楽しみがみんなを待っている。
でも川には、急な増水や背が届かないくらい深いところ、水の流れが速いところ、滑りやすいところなどの危険があるんだ。「天気」に急に気を配る。「川のの様子をよく見る」などいくつかの注意で、急な増水や川底の深みによる水難事故を未然に防ぎ、安全に川を楽しもう！

こんなことに気を付けよう！！

上流の雨
今いる場所で降っていても、上流や流域の局地的豪雨で、一気に川の水が増え、水位が上昇することがある。
落差工
川の中にある段差の近くでは、強い流れに引き込まれたりする。
浮き石
うっかり足をのせるとバランスを崩し、落水することもある。
種やかな流れ
一見穏やかに見える流れも、川底の段差で流水は一定ではない。川の事故の約90%はこの種やかな流れで発生している。



(公財)河川財団 水辺の安全ハンドブックより

3 急な増水や川底の深みに注意！

1. 雨が降り増水すると川底になる。特に、中州にいると川に取り囲まれて逃げられなくなるぞ！
2. 平常時でも、落差工の近くや川底には深みがあるぞ。深みにはまると溺れるぞ！
3. 川には流れがあり、常に変化しているぞ！
4. 一見穏やかに見えても急に深くなる所や滑りやすい所があるぞ！



中州は危険！川に取り残されるぞ！
増水すると、もどれない

2 川に着いたら

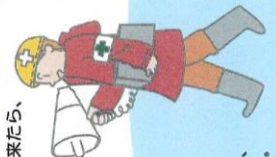
1. 川に関する注意看板があれば確認しよう。
2. 大人も子どももライフジャケットを着用し、子どもからは目を離さない。
3. 川のリアルタイムな情報を確認し、上流の状況についても把握しよう。



携帯電話で上流の天気や雨雲に確認できるよ！

4 すぐに避難！

1. 空が曇ったり、濁った水が流れてきたら、直ちに避難しよう！
すぐに川は増水するぞ！



注意報や警報がでたら、すぐに避難！
避難の遅れは事故につながるぞ！

増水の前ぶりはこんな時！
1. 山鳴り（山全体がうなるような音）がする。
2. 水かさが増え、濁ったり、流木、落ち葉が流れてくる。
3. 雨が降っているのに、水かさが増えている。
4. 腐った土・火薬のようなにおいがする。

1 川に着く前は 「チェック」

こんなときは、すぐに避難！